他人の家（1949）

HOUSE OF STRANGERS

メディア 映画
ジャンル ドラマ　犯罪
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 101分
初公開日 1950/12/05
公開情報 セントラル

【解説】

戦後ならではの、家庭争議を大胆に扱ったマンキウィッツの野心作。ニューヨークのあるイタリア人家庭。成功した金融業者の父（ロビンソン）は４人の子供のうち、出来のいい次男のマックス（Ｒ・コンテ）ばかり寵愛し、そのため他の息子たちの恨みを買い、銀行法違反で告発された際も、マックスを除いては誰一人助けようとはしなかった。マックスは陪審員買収に動くが、これを長兄に告発され、７年の懲役刑に処される。その間に三人の息子たちに今は大銀行となった会社を乗っ取られた父は、孤独のうちに死んでいく。出所したマックスは父の復讐を誓うが、これ以上醜い金の争いに汲々とすることをよしとせず、また、兄弟の憎しみあいの全ては父に端を発することだと思い直し、恋人（Ｓ・ヘイワード）と共に、一切を捨てて新たに出直すことにする。ロビンソンが成り上がり者の悲哀を見事に滲ませて、作品にコクを与えている。理想主義的なラストに、物語の抱えるやましさが中和されて、後味は不思議とよい、なんだかんだ言ってもアメリカ映画。「折れた槍」「ビッグ・ショウ」はこれのリメイクにあたる。

【クレジット】

監督	ジョセフ・Ｌ・マンキウィッツ	Joseph L. Mankiewicz
製作	ソル・Ｃ・シーゲル	Sol C. Siegel
原作	ジェローム・ワイドマン	Jerome Weidman
脚本	フィリップ・ヨーダン	Philip Yordan
撮影	ミルトン・クラスナー	Milton Krasner
音楽	ダニエル・アンフィシアトロフ	Daniele Amfitheatrof
出演	エドワード・Ｇ・ロビンソン	Edward G. Robinson
	リチャード・コンテ	Richard Conte
	ルーサー・アドラー	Luther Adler
	スーザン・ヘイワード	Susan Hayward
	ポール・ヴァレンタイン	Paul Valentine
	エフレム・ジンバリスト・Ｊｒ	Efrem Zimbalist Jr.
	デブラ・パジェット	Debra Paget
	ホープ・エマーソン	Hope Emerson
	エスター・ミンチオッティ	Esther Minciotti
	ダイアナ・ダグラス	Diana Douglas

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.